

【FdData 中間期末：中学社会地理】

【世界各地のくらしと気候：冷帯(亜寒帯)】

【問題】(2 学期中間)

次の文の①，②に適語を入れよ。

次の写真は(①)帯に見られる，まつ，もみ，しらかばなどの広大な針葉樹の森林で，(②)とよばれる。



【解答】① 冷(亜寒) ② タイガ

[解説]

[冷帯の暮らし]



1年の気温差が大きい

冬の寒さが厳しいが、夏は暑い

↓
寒帯と違って樹木や作物が育つ

↓
タイガという針葉樹林帯

冷帯(亜寒帯)は冬の寒さが^{きび}厳しいが、短い夏には気温が上がる。1年の気温差が大きいのが冷帯の特徴である。夏が暑いので、寒帯と違って樹木や作物が育つ。シベリア、カナダ、アラスカなどではタイガとよばれる^{しんようじゅりんたい}針葉樹林帯が広がっている。

日本では北海道が冷帯(亜寒帯)の気候である。森林の下には、1年じゅう凍^{こお}ったままの永久凍土がある。

[問題](1 学期期末)

冷帯(亜寒帯)の地域に広がる針葉樹林帯のことを何とというか。カタカナで答えよ。

[解答]タイガ

[問題](1 学期期末)

写真を見て、各問いに答えよ。



(1) 次の文章にあてはまる語句を答えよ。

写真は、冬の寒さに強い、まつ、もみ、しらかばなどからなるシベリアを代表する広大な(①)の森林で、このような森林は(②)とよばれている。

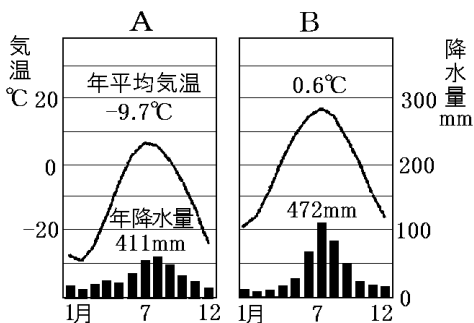
(2) 写真のような森林の下には、1年じゅう凍ったままの土がある。このような土を何とというか。

[解答](1)① 針葉樹 ② タイガ (2) 永久凍土

[問題](1 学期中間)

ロシアの暮らしについて、次の各問いに答えよ。

- (1) 次の A はカナダ北部のイカルイトを、B はロシアのイルクーツクを表す雨温図である。雨温図を比べて見て、イルクーツクはイカルイトに比べてどのような特徴があるか。「夏の気温」、「農業」という 2 つの言葉を使って説明せよ。



- (2) ロシアの東部のシベリアでは、広大な針葉樹の森林が広がっている。この針葉樹の森林のことを何というか。

[解答](1) 冷帯(亜寒帯)のイルクーツクは夏の気温が高いので、寒帯のイカルイトと違って樹木や作物が育ち農業ができる。 (2) タイガ

[解説]

冷帯と寒帯の違いは夏の気温である。寒帯は最暖月の気温が 10°C 未満で、夏でも寒いので樹木や作物が育たない。雨温図 A の最暖月の気温は 10°C 未満であるので寒帯のものだと判断できる。これに対し、雨温図 B の最暖月の気温は 10°C をこえており、最寒月の気温が -3°C 未満であるので、冷帯(亜寒帯)のものだとわかる。冷帯は夏の気温が高いので、寒帯と違って樹木や作物が育ち農業ができる。

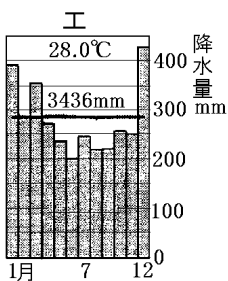
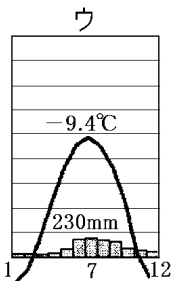
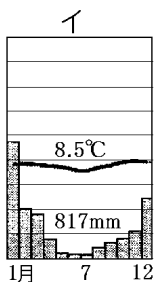
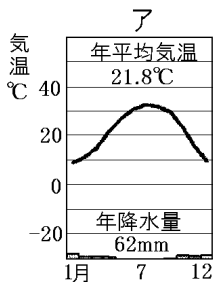
[問題](2 学期中間)

寒帯と冷帯(亜寒帯)の違いを「夏」「樹木」「作物」という言葉を用いて説明せよ。

[解答]冷帯(亜寒帯)では夏の気温が高いので、寒帯と違って樹木や作物が育つ。

[問題](前期期末)

シベリアの地域の雨温図としてあてはまるものを、下から1つ選べ。



[解答]ウ

[解説]

[雨温図の判断]

・まず、乾燥帯、寒帯かどうかを判断

- 乾燥帯：降水量が少ない
- 寒帯：最暖月 10°C 未満



・熱帯、温帯、冷帯は最寒月に注目

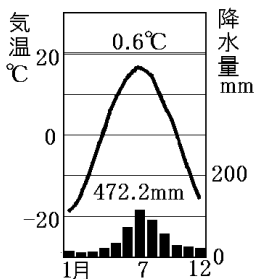
- 熱帯：最寒月 18°C 以上
- 温帯：最寒月 $-3^{\circ}\text{C}\sim 18^{\circ}\text{C}$
- 冷帯：最寒月 -3°C 未満

(ケッペンの区分法による)

雨温図がどの気候帯のものであるかを判断するためには、まず、樹木の育たない乾燥帯と寒帯を見分ける。乾燥帯は降水量が極端に少ないために樹木が育たない。降水量が少ないアは乾燥帯のものである。寒帯は1年じゅう寒い(最暖月が 10°C 未満)ために樹木が育たない。雨温図ウは気温が低い、夏の気温が 10°C をこえるので寒帯ではない。乾燥帯と寒帯をのぞいた3つの気候帯(冷帯、温帯、熱帯)を見分けるには、最寒月の気温に注目する。最寒月の気温は、冷帯は -3°C 未満、温帯は $-3^{\circ}\text{C}\sim 18^{\circ}\text{C}$ 、熱帯は 18°C 以上である。したがって、ウは冷帯、エは熱帯の雨温図であると判断できる。イは年間の気温差が少なく、気温が低いことから高山気候であることがわかる。

[問題](1 学期期末)

右のグラフはロシアのイルクーツクのものである。その気温の特徴をグラフから読みとり、答えよ。



[解答]年間の気温の差が大きい。

[問題](前期中間)

次の文の①～③に適語を入れよ。

シベリアに住む人々の住居は、丸太を組み合わせた(①)が多く、窓は(②)窓になっている。都市部にある中層アパートには、冬の暖房熱で永久凍土がとけて土地がしずみ建物が傾くのを防ぐために(③)式になっているものがある。

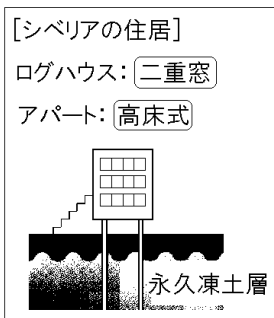
[解答]① ログハウス ② 二重 ③ 高床

[解説]

冷帯のシベリアにはタイガという針葉樹林帯が広がり木材資源にめぐまれているため、住居は、丸太を組み合わせたログハウスが多い。非常に寒い冬に備えるため、窓は二重窓で、玄関

のとびらは厚い木のとびらになっている。

また、都市部にある中層アパートには高床式たかゆかしきになっているものがある。地下えいきゅうとうどそうに永久凍土層が広がるシベリアでは、暖房だんぼうなどの熱が伝わると、凍土がとけて建物が傾くなどの被害が出る。そこで、図のような高床式の建物にして熱を地面に伝わりやすくして、永久凍土がとけて建物が傾くことがないようにしている。



[問題](前期期末)

シベリアの地域の中層アパートには高床式になっているものがあるが、その理由としてあてはまるものを下から1つ選べ。

- ア 夏に収穫した野菜や果物を床下に保存するため。
- イ 床下からの熱が家屋まで届くのを防ぐため。
- ウ 床下を駐車場にするため。
- エ 1年じゅう凍っている土が、床からの熱でとけるのを防ぐため。

[解答]エ

[問題](1 学期期末)

次の写真 1, 2 を見て, 各問いに答えよ。

写真 1



写真 2



シベリアの住居
(アパート)

- (1) 写真 1 はシベリアで見られる住居である。寒さを防ぐために窓にほどこされている工夫を答えよ。
- (2) シベリアの人たちが夏に野菜を作ったり, 日光浴を楽しんだりするために使用する小屋を何というか。
- (3) 近年は, 写真 2 のような建物が増えている。建物が高床式になっている理由を簡潔に答えよ。

[解答](1) 二重窓にしている。(2) ダーチャ
(3) 冬の暖房の熱で永久凍土がとけて建物が傾くのを防ぐため。

[解説]

ダーチャ: 家庭菜園付きの小屋
夏に野菜をつけ物にする
衣服: 毛皮でできたコート

短い夏には、都市部のアパートに住む人々は、郊外こうがいにある家庭菜園付きのダーチャという小屋へ出かける。ここで、日光浴にっこうよくを楽しんだり、夏にだけ味わえる新鮮な野菜やじゃがいもをつくったりする。夏に収穫しゅうかくした野菜はつけ物にして冬に備える(冬の気候は農業に不向きなため)。

衣服の面では、寒い冬には保温性の高いとなかいなどの毛皮けがわでできたコートなどを着用する。

[問題](1 学期中間)

次の文の①～③に適語を入れよ。

ユーラシア大陸の北に広がるシベリアは(①)の上であり、熱で建物が傾くのを防ぐため、高床式になっている建物がある。外出するときには保温性の高いとなかいなどの(②)でできたコートなどを着用する。食事では、夏に野菜を作り保存食として(③)にし、冬に食べたりする。

[解答]① 永久凍土 ② 毛皮 ③ つけ物

[問題](前期期末)

シベリアの地域について、あてはまるものを下から1つ選べ。

- ア 輸入品やプラスチック類が増えたことで、ゴミの処理が問題になっている。
- イ 冬の気候は農業に不向きなため、夏にとれた野菜をつけ物にして保存している。
- ウ 資源の採掘により、先住民イヌイトが土地を追われ伝統が失われている。
- エ 標高の差を利用した牛ややぎの放牧がさかんである。

[解答]イ

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc1/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com